

## 寺尾 仁 先生 略歴および業績一覧

### 略 歴

- 1957年12月 東京都生まれ
- 1981年 3月 早稲田大学法学部 卒業  
4月 早稲田大学大学院 法学研究科 修士課程 入学
- 1983年 3月 同課程 修了
- 1984年 4月 早稲田大学大学院 法学研究科 博士課程 入学
- 1987年 4月～1991年 3月 長期欠席および休学
- 1987年10月 トゥールーズ第1大学 都市計画法・建設法高等専門研究学位課程 (Université Toulouse 1, Diplôme d'études supérieures spécialisées (DESS) en droit de l'urbanisme et de la construction) 入学
- 1988年 5月～6月 適正家賃住宅組織ミディ＝ピレネー地域圏協会 (Association régionale des organismes d'HLM de Midi-Pyrénées) 研修生
- 1989年 3月 同課程 修了
- 1989年 5月～6月 フランス政府都市省際運営部 (Délégation interministérielle à la ville (DIV)) 研修生
- 1989年10月 パリ第1大学＝パリ第7大学＝国立土木大学校 (École nationale des ponts et chaussées)＝国立国家公共事業大学校 (École nationale des travaux publics de l'État) 都市計画・地域開発高等研究学位課程 (Diplôme d'études approfondies (DEA) en urbanisme et aménagement) 入学
- 1990年 9月 同課程 退学
- 1991年 4月 早稲田大学大学院 法学研究科 博士後期課程 復学  
日本学術振興会 特別研究員 (DC) 採用

- 1992年 3月 早稲田大学大学院 法学研究科 博士後期課程 退学  
日本学術振興会 特別研究員 (DC) 辞退
- 4月 新潟大学助教授 (教養部) 採用
- 1994年 4月 同大学助教授 (工学部) 配置換え
- 1995年 1月～3月 リエージュ大学日本研究センター (Centre d'études japonaises de l'Université de Liège) 訪問教員 (国際交流基金派遣)
- 4月～6月 トゥールーズ第1大学 訪問教員
- 1997年 3月 パリ第10大学 訪問教員
- 1998年 9月～1999年 6月 パリ第1大学 訪問研究者 (国際ロータリー財団奨学生)
- 2003年 3月～4月 トゥールーズ第1大学 訪問研究者 (文部科学省在外研究員)
- 2007年 4月 新潟大学准教授 (工学部) 呼称変更
- 2010年 4月 新潟大学 派遣休職
- 4月 パリ国際大学都市日本館 (Maison du Japon à la Cité internationale universitaire de Paris) 館長 就任
- 2012年 3月 同館長 任期満了
- 2012年 4月 新潟大学 復職
- 2014年 4月 新潟大学自然科学系 (工学部) 准教授
- 2020年 4月 新潟大学人文社会科学系 (工学部) 准教授
- 2021年 4月 新潟大学人文社会科学系 (工学部/経済科学部) 准教授

## 業 績

### 1. 共著編書

- (共著) 本間義人・五十嵐敬喜編 『近代都市から人間都市へ—規制緩和と批判』自治体研究社、1984 担当箇所: 「都市改造戦略の構造と問題点」

- (共著) 日本住宅会議編『1992年版住宅白書 土地問題とすまい』ドメス出版、1991 担当箇所:「フランスの住宅政策—諸外国の先進事例」
- (共著) 早川和男編著『住宅人権の思想』学陽書房、1991 担当箇所:「フランスにおける住宅人権の展開 借家法とホームレス対策」
- (共著) 原田純孝・広渡清吾・吉田克己・戒能通厚・渡辺俊一編『現代の都市法 ドイツ・フランス・イギリス・アメリカ』東京大学出版会、1993 担当箇所:「フランス 都市政策と住宅法制」
- (共著) 水本浩・戸田修三・下山暎二編『不動産法概説』青林書院新社、1993 担当箇所:「都市再開発」
- (共著) 日本住宅総合センター『ドイツ・フランスの社会住宅制度』日本住宅総合センター、1994 担当箇所「フランスにおける社会住宅供給機関」「ベッソン法の概要」
- (共著) 日本住宅総合センター『フランスの民間賃貸住宅』日本住宅総合センター、1995 担当箇所:「フランスにおける民間賃貸住宅の経営管理および管理業者の実態ならびに問題点」
- (共著) 日本住宅総合センター『フランスの住宅税制』日本住宅総合センター、1995 担当箇所:「フランスの住宅政策の概要と税制の位置づけ」「フランス住宅税制における基礎概念と財産の評価 住宅税制における基礎概念」「不動産法人」
- (共著) 内田勝一・平山洋介編『世界の居住運動』講座現代居住5、東京大学出版会、1996 担当箇所:「フランス居住運動の新しい波—住民による住宅地区管理運動の論理」
- (共著) 君島東彦編『留学の達人』増進会出版社、1997 担当箇所:「留学がひきあわせてくれた人々—フランス」
- (共著) 松村祥子・出雲祐二・小島晴洋・小谷眞男編『世界の社会福祉 フランス・イタリア』旬報社、1999 担当箇所:「フランスの社会福祉 都市・住宅政策」
- (共著) 林泰義編著『市民社会とまちづくり』新時代の都市計画2、ぎょうせい、2000 担当箇所:「新しい公共における課題と展望—フランスと比較しながら」
- (共著) 原田純孝編『日本の都市法Ⅱ』東京大学出版会、2001 担当箇所:「地方中枢都市において『都市計画』がもたらしたもの—都市空

## 間の変容とそれへの対処」

- (共著) 内田勝一・浦川道太郎・鎌田薫編『現代の都市と土地私法』有斐閣、2001 担当箇所：「誰が都市で困窮者に住宅を供給するのか—1990年代のフランス法の経験を例に」
- (共著) 日本不動産学会編『不動産学事典』住宅新報社、2002 担当箇所：「フランスの不動産と不動産学」
- (共著) 団地再生研究会編著『団地再生のすすめ エコ団地をつくるオープンビルディング』マルモ出版、2002 担当箇所：「世界モデル団地の栄光、暗転そして再生 トゥールーズ・ル・ミライユ」「住み続けられるコミュニティ」
- (共著) 新潟県地域総合研究所『NPOが創る新潟』新潟県地域総合研究所、2002 担当箇所：行政とNPO
- (共著) 日本都市計画家協会編著『都市・農村の新しい土地利用戦略』学芸出版社、2003 担当箇所：〈座談会〉蓑原敬・阿部成治・寺尾仁・高見沢実・柳沢厚「総合的土地利用コントロールへの展望—ヨーロッパ諸国の経験に学ぶ」
- (共著) 原田純孝・大村謙二郎編『現代都市法の新展開—持続可能な都市発展と住民参加—ドイツ・フランス』東京大学社会科学研究所研究シリーズNo.16、東京大学社会科学研究所、2004 担当箇所：「フランスにおける都市再生政策の論理の対抗—ソーシャル・ミックスの実現を中心に」
- (共著) 笠木透編『ひとつだけの村 ふるさとの明日を語る関川村ライブ』本の泉社、2004 担当箇所：「小さな自治をめざして」
- (共著) 梁瀬度子ほか編『住まいの事典』朝倉書店、2004 担当箇所：「都市計画法、大都市法、土地区画整理法、都市再開発法、新住宅市街地開発法」
- (共著) 小原隆治・趙文富編『日韓の地方自治と地域開発』第一書林、2005 担当箇所：「大韓民国の地域開発政策の動向」
- (共著) 寺尾仁・檜谷美恵子『フランスにおける荒廃区分所有建物の処分に関する法制度とその運用の研究—区分所有者間での合意が形成できないマンションの処分の円滑化に向けて—』第一住宅建設協会、2008 担当箇所：「フランスにおける荒廃区分所有建物処理法制」

- (共著) 海老塚良吉・寺尾仁・尹載善・本間義人『国際比較・住宅基本法 アメリカ・フランス・韓国・日本』信山社、2008 担当箇所：「フランス住宅人権法 DALO法」
- (共著) 丸山英氣先生古稀記念論文集出版編集委員会編『マンション学の構築と都市法の新展開』プロGRESS社、2009 担当箇所：「フランスにおける荒廃区分所有建物の正常化・処理法制」
- (共著) 日本住宅会議編『格差社会の居住貧困 住宅白書2009-2010』ドメス出版、2009 担当箇所：「フランスの住宅困窮者の改善施策」
- (共編著) 寺尾仁・村井豊編小須戸まち育て支援協議会著『小さな町こそ輝る—小須戸まち育て奮闘記』小須戸まち育て支援協議会、2010 担当箇所：「地域のアイデンティティーを探して—「小須戸まちづくり支援事業」への道のり」「まとめ」
- (共著) 澤村明編著『アートは地域を変えたか 越後妻有大地の芸術祭の13年2000-2012』慶應義塾大学出版会、2014 担当箇所：「大地の芸術祭と人々—住民、こへび隊、アーティストが創り出す集落・町内のイノベーション」
- (共著) 日仏会議実行委員会『日仏対話週間「グローバル・プレイヤーとしての日仏協力」報告書』東京外国語大学国際関係研究所、2016 担当箇所：「日仏若者の知的・研究者交流」「社会科学分野の研究・交流を広める」
- (共著) 棚沢能生・佐藤岩夫・高橋寿一・高村学人編『現代都市法の課題と展望 原田純孝先生古稀記念論文集』日本評論社、2018 担当箇所：「不良マンション対策と『住宅への権利』—フランスの経験」
- (共著) 吉田和夫、大木満、大野武編著『市民生活関係法の新たな展開—大西泰博先生古稀記念論文集』敬文堂、2019 担当箇所：「区分所有はどこへ向かうか—フランス区分所有法の2014年改正から」
- (共著) 住総研「マンションの持続可能性を問う」研究委員会編『壊さないマンションの未来を考える』プロGRESS、2019 担当箇所：「マンション管理の全体像を捉える—フランスの事例から」
- (共著) 花房博文・宮崎淳・大野武編『土地住宅の法理論と展開—藤井俊二先生古稀祝賀論文集』成文堂、2019 担当箇所：フランスのマンションの管理の正常化にあたる法律専門職の働き—裁判所選任支配人 (administrateur judiciaire) に焦点を当てて」

- (共著) 鎌野邦樹編著、藤卷梓・吉井啓子・寺尾仁・大野武・花房博文著  
『マンション区分所有法制の国際比較』大成出版社、2022 担当  
箇所：「各国区分所有法の概説 フランス法 行政法による規定」  
「各国区分所有法の翻訳 フランス法 建設・住居法典 都市計  
画法典」

## 2. 論文

- (単著) 「“まちづくり条例”の意義」『建築とまちづくり』11巻65号、1982
- (単著) 「国有地・国鉄用地処分の現況とその問題点」『地方自治通信』185号、1985
- (単著) 「ワンルーム・マンション指導要綱の意義—基礎自治体における住宅政策の端緒」『地域開発』258号、1986
- (単著) 「都市法学の現状と課題—五十嵐敬喜氏の所論によせて」『法の科学』15号、1987
- (共著) 稲本洋之助・寺尾仁「フランスの不動産保有税制」『日本不動産学会誌』6巻3号、1991
- (単著) Politique du Développement Social Urbain en France 『早稲田大学大学院法研論集』57号、1991
- (単著) 「1990年代のフランスにおける都市・住宅法制の動向—修復重視から再び新規開発へ」『住宅会議』22号、1991
- (単著) 「フランスの不良住宅地区修復・改善制度（1）（2）（3）—地区社会開発制度から市街地社会開発制度へ」『早稲田大学大学院法研論集』59号・60号・61号、1991-1992
- (単著) 「フランスの『都市の方向づけに関する法律』」『住宅』41巻6号、1992
- (単著) 「木賃地区内の住宅の建替え・供給—政策枠組みと法的手段」『都市問題』84巻1号、1993
- (単著) 「木賃住宅建替の際の公益上の目的の達成に関する研究—地方自治体の住宅政策研究その1」『長谷工コーポレーション総合研究所 年報 論文編』1巻、1993
- (単著) 「既成市街地の整備と法—商店街整備を例に」『法社会学』46号、1994

- (单著)「住宅政策と新都市計画法」『法律時報』66巻3号、1994
- (单著)「フランスにおける都市法と住宅法の交錯」『各国の住宅金融』96年版、1996
- (单著)「地方分権15年の光と影—フランスにおける分権体制下の都市・住宅政策」『都市住宅学』16号、1996
- (单著)「入会をめぐる新しい枠組み」『東日本入会林野研究会報』17号、1997
- (单著) *Système de la lutte contre les séismes au Japon*, 《*Droit et Ville*》n° 44, 1997
- (共著) 片山賢・寺尾仁「地方中枢都市における中心市街地の居住動向と都心居住政策の可能性—新潟市を例に」『住宅問題研究』14巻3号、1998
- (单著)「フランスの1980年代における不良住宅地区修復・改善政策の評価」『早稲田法学』74巻3号、1999
- (单著) *Régime juridique de la lutte contre les sites pollués au Japon*, 《*Droit et Ville*》n° 47, 1999
- (单著) *Le droit de l'urbanisme au Japon*, 《*Annuaire français du droit de l'urbanisme et de l'habitat 2000*》, 2000
- (单著)「フランスにおける都市・住宅政策の契約手法の法制化ならびに判例—ジェラルド・マルクゥ氏の所論によって」『法政理論』33巻3号、2001
- (单著) *Les nouvelle loi sur les associations au Japon*, 《*Les Annales de la recherche urbaine*》n° 89, 2001
- (单著)「大規模集合住宅団地再生の国際比較」『住宅会議』55号、2002
- (单著)「大規模製造拠点からサービス経済拠点への転換—パリにおける都市再生の挑戦」『都市問題』94巻2号、2003
- (单著)「ニュータウン」『日仏工業技術』50巻1号、2004
- (单著)「市町村合併に伴う公有地入会の再生」『東日本入会林野研究会会報』25号、2005
- (共著) 古田仁志・寺尾仁「地域振興を目指す地域通貨『キサラ』—新潟県岩船・村上地域の挑戦」『地域開発』490号、2005

- (単著)「中越大震災からの住宅復興」『住宅会議』65号、2005
- (単著)「フランスにおける区分所有建物管理制度の概要、直面する課題と法改正」『季刊日本不動産学会誌』22巻4号、2009
- (単著)「地方都市の土地利用の動向と都市法制の方向—新潟市を例に」『社会科学研究』61巻3・4号、2010
- (単著)「山林の所有・利用とソーシャル・キャピタル」『地域開発』550号、2010
- (単著)「フランスの民間賃貸住宅管理」『季刊日本不動産学会誌』24巻2号、2010
- (単著)「フランスにおける荒廃区分所有建物の現況と最近の政策の動向(上)(中)(下)」『土地総合研究』20巻3号・4号・21巻2号、2012-13
- (単著)「入会は山村再生の鍵になりうるか」『東日本入会・山村研究会報』6号、2014
- (単著)「区分所有法50年とマンションのガバナンス—区分所有者、管理組合、管理会社、コミュニティについて」『マンション学』52号、2015
- (単著)「国境を越える寄付によって建設された不動産の管理運営—パリ国際大学都市の90年」『季刊不動産研究』58巻4号、2016
- (単著)「フランスにおける区分所有の解消—荒廃区分所有の解消を中心に」『マンション学』56号、2017
- (単著)「条件不利地域の美術祭と自治体—『大地の芸術祭』」『自治体学』30巻2号、2017
- (単著)「フランスの望ましいマンション—『望ましくない住宅』概念から見えるもの」『マンション学』60号、2018
- (単著)「現代における住宅の『望ましき』とは何か—フランスにおける新たな『不適切住宅』『荒廃区分所有』の基準・実態・対策が目指すもの」『法政理論』50巻1号、2018
- (共著)寺尾仁・阿部順子「フランスにおける新たな『不適切住宅』の実態と対策の研究」『住総研研究論文集・実践研究報告集』44号、2018

- (共著) 吉井啓子・寺尾仁「フランス、ベルギーのマンションの管理と再生」『比較法研究』81号、2019
- (単著) La transition énergétique dans le droit de la copropriété au Japon, 《Actualité juridique droit immobilier》, février 2020
- (共著) 寺尾仁・阿部順子「フランスの住宅政策とソーシャル・キャピタル施策の関係の研究」『住総研 研究論文集・実践研究報告集』46号、2020
- (単著) 「ヨーロッパにおける土地のリサイクル—ブラウンフィールドの再生」『季刊不動産研究』62巻2号、2020
- (単著) 「フランスの荒廃マンション対策とその教訓」『住宅会議』110号、2020
- (単著) 「林地における土地所有の現状と課題および展望」『地域開発』636号、2021
- (単著) 「総有的所有関係における目的物の管理組織と地域の創造 新潟県村上市高根集落を例に」『現代総有』3号、2021
- (単著) 「マンションの良好な管理の定着のために—フランスの荒廃マンションへの取組みを踏まえて」『マンション学』70号、2021
- (単著) 「入会集団・生産森林組合を取り囲む」『東日本入会・山村研究会報』特別号、2022

### 3. 解説ほか

- (単著) 「国・公有地の活用をめぐる—『アーバン・ルネッサンス』を問う」『環境文化』64号、1984
- (単著) 「都心の住宅をあるく—再開発ブーム下の住宅事情」『住民と自治』283号、1986
- (単著) 「民間賃貸住宅は都市を形成するか」『長谷工コーポレーション総合研究所1991年度 年報 解題編』1992
- (単著) 「パリの街なみ」『歴史と地理』488号、1996
- (単著) 「土地法—1997年学界回顧」『法律時報』69巻13号、1997
- (単著) 「『借家制度等に関する論点』に対する意見書」『法政理論』30巻3号、1998

- (単著)「なぜ山をもつのか—入会林野の学校林活用に関するアンケート調査をふまえて」『入会だより』号外、1998
- (単著)「不良債権処理は容積率の切下げから」『ハウスビルダー』414号、1999
- (単著)「山の暮らしに活かすNPO」『入会だより』号外、2000
- (単著)「政策研究の地方分権」『NEWS LETTER・自治体学会』84号、2000
- (単著)「土地法—2000年学界回顧」『法律時報』72巻13号、2000
- (座談会)片桐政俊・浅野ゆうこ・山口道昭・寺尾仁「にいがたまちづくり学会のめざすもの」『にいがたまちづくり学会政策研究誌』1号、2001
- (単著)「日本とヨーロッパの団地再生と住民の果たす役割」『季刊ランドスケープ』23号、2001
- (単著)「フランスの団地再生」『季刊ランドスケープ』26号、2001
- (単著)「土地法—2001年学界回顧」『法律時報』73巻13号、2001
- (単著)「フランスの都市再生法」『月刊住宅統計月報』201号、2001
- (単著)「土地法—2002年学界回顧」『法律時報』74巻13号、2002
- (単著)「森光の稲刈り—中山間地自治体と地元大学の協働の試み」『地域開発』492号、2005
- (単著)「川のうへのクリスマス・イヴ—信濃川の舟運復活」『地域開発』495号、2005
- (単著)「道路を止めた雛人形—城下町村上町屋の人形さま巡り」『地域開発』498号、2006
- (単著)「『おいしさ』がしみわたる社会—中越大震災復興支援カレー」『地域開発』501号、2006
- (単著)「葡萄が引き寄せる人たち—カーブドッチの15年」『地域開発』504号、2006
- (単著)「レトロ洋装で光る雁木—高田のあわゆき道中—」『地域開発』508号、2007
- (単著)「踊る街—新潟市民芸術文化会館専属ダンス・カンパニーNoism」

- 『地域開発』511号、2007
- (単著)「NPOと株式会社のジョイント・ベンチャー—旧日本銀行新潟支店長宅『砂丘館』の指定管理」『地域開発』514号、2007
- (単著)「環境再生と地域の再生—トキの野生復帰と新潟水俣病の地蔵」『地域開発』517号、2007
- (座談会)原田純孝・高橋寿一・高村学人・山田良治・角松生史・見上崇洋・寺尾仁「都市法研究の軌跡と展望—共同研究会の討議記録」『社会科学研究』61巻3=4号、2010
- (単著)「城壁から学生寮街へ—パリ国際大学都市：パリ学生寮街からの手紙第1便」『地域開発』553号、2010
- (単著)「80年経つ日本の富—日本館：パリ学生寮街からの手紙第2便」『地域開発』556号、2011年1月
- (単著)「建設—抑制—均衡—パリの都市計画：パリ学生寮街からの手紙第3便」『地域開発』559号、2011
- (単著)「寄付と開発—財団：パリ学生寮街からの手紙第4便」『地域開発』562号、2011
- (単著)「パリのミツバチ・プロジェクト—持続可能な大学都市：パリ学生寮街からの手紙第5便」『地域開発』565号、2011
- (単著)「人を繋ぐ文化—大学都市劇場：パリ学生寮街からの手紙第6便」『地域開発』568号、2012
- (単著)「食べる、飲む、語らう—食堂と台所：パリ学生寮街からの手紙第7便」『地域開発』571号、2012
- (単著)「夏休み—世界遺産の運河クルーズ：パリ学生寮街からの手紙番外編」『地域開発』574号、2012
- (単著)「山田卓生先生を悼む」『東日本入会・山村研究会報』6号、2014
- (共著)塩谷弘康・寺尾仁「松原邦明先生を悼む」『東日本入会・山村研究会報』7号、2015
- (単著)「新しい共同所有と山村の小規模経済」『東日本入会・山村研究会報』8号、2016
- (単著)「踊る街」『フィリップ・ドゥクフレ カンパニーDCA「CONTACT—CONTACT」りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館、2016

(単著) 「鍵は料理—女性のエンパワーメントと入会」『東日本入会・山村研究会報』11号、2019

#### 4. 翻訳

(共訳) ロジェ・サン＝タラリィ著、東川始比古・後藤卷則・寺尾仁訳「土地政策改革とフランス土地法—土地政策の改革に関する1975年12月31日の法律およびフランス現代土地法の特徴」都市研究懇話会・篠塚昭次・早川和男・宮本憲一編『都市の再生 日本とヨーロッパの住宅問題』日本放送出版協会、1983

(単訳) 『パリとその近郊の再編 経済・社会政策連携の空間的展開』東京都企画審議室、1992

(単訳) ミッシェル・ムイヤール著「フランスにおける人への援助：総括と展望」『都市住宅学』4号、1993

(共訳) ヴァンサン・ルナル著、原田純孝・寺尾仁訳「土地バブルと都市政策—ヨーロッパの文脈のなかでのフランス」『季刊不動産研究』38巻4号、1996

(単訳) 経済協力機構(OECD)編著『創造的地域づくりと文化』明石書店、2014

(共訳) Brownfield European Regeneration Initiative著、寺尾仁・田口信雄・田部彩葉・室橋亮太・渡邊秀太訳『土壌汚染地から「地域の宝」へ—ヨーロッパの自治体の空き地リノベーション』寺尾仁、2019

(監訳) ニコラ・ボーメール著、寺尾仁監訳、岡崎まり子・金子麻里・駒形千夏・根木一子・長谷川美緒・宮尾裕美訳『酒—日本に独特なもの』晃洋書房、2022

#### 5. 展覧会企画運営

パリ国際大学都市日本館「Au-delà des clichés/クリシェを越えて」(芸術監督：川俣正、2011年4月29日－6月30日)

パリ国際大学都市日本館「Au-delà des clichés 2012/クリシェを越えて2012」(芸術監督：ジャン＝リュック・ヴィルムートゥ、2012年3月23日－)